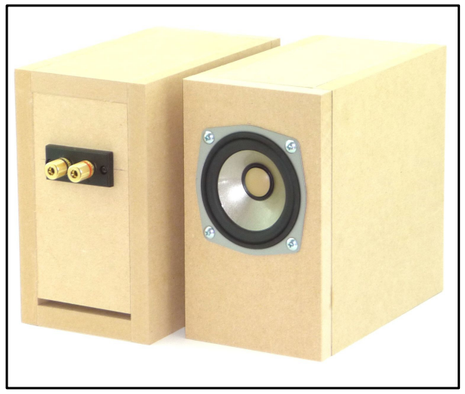
WonderPure Pure

8cm偏心ユニット採用 スピーカーシステム組立キット

（2台一組）

WP-SPF77G

組立説明書 Ver.1



KYOHRITSU
共立電子産業株式会社

●必要な工具

・プラスドライバー(No.2)　　・L定規　又は三角定規

●主な仕様

・形式	スリットバスレフ型
・スピーカーユニット	口径8cm
・インピーダンス	4Ω
・定格入力	10W　（最大入力　20W）
・出力音圧レベル	83dB/W(1m)
・ダクト共振周波数	80Hz
・外形寸法	幅110mm　高さ180mm　奥行き195mm
・重量	1.9Kg(1台)

●お断り

・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合があることをあらかじめご了承ください。

・本製品は組立キットです。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。

・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。

完成後はお客様(組立作業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。

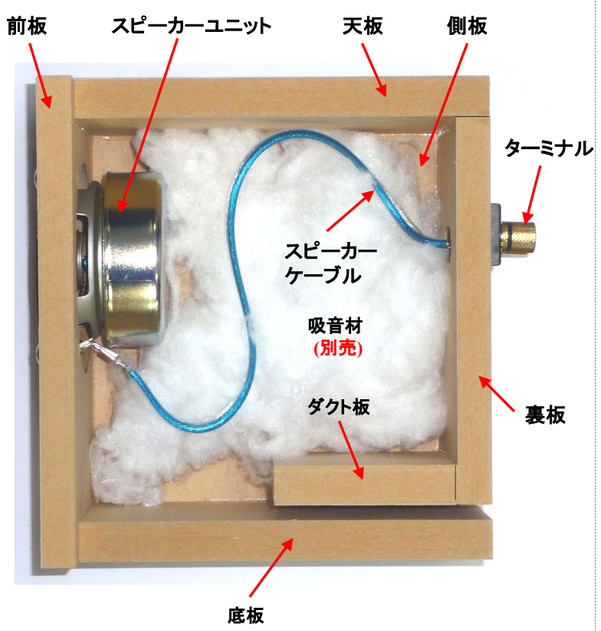
・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元:**共立電子産業株式会社**

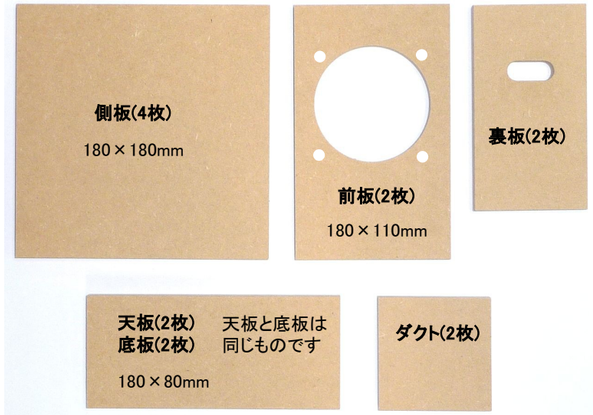
共立プロダクツ事業所

〒556-0005　大阪市浪速区日本橋5-8-26
TEL 06-6644-4447　FAX 06-6644-4448

●内部構造

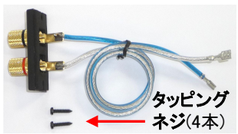


●このキットに含まれるパーツ



スピーカーユニット（2台）

タッピングネジ(8本)



タッピングネジ(4本)

ターミナル(2個)
（スピーカーケーブル取り付け済み）

●別途ご用意していただくもの

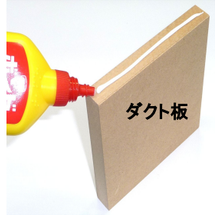
木工用ボンド（50g 1個）

吸音材

オーディオ用吸音材の代わりに手芸用の「ポリエステル綿」なども使用できます
どちらも「100円ショップ」や「ホームセンター」などで購入できます

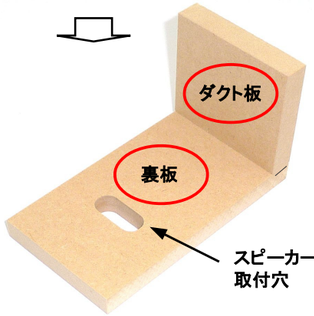
●組み立て手順

(1)「ダクト板」を「裏板」に接着します



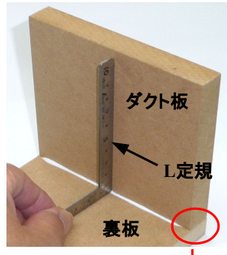
「ダクト板」の端面にボンドを塗ります

「ダクト板」は正方形ですので、どの端面に塗ってもかまいません



ボンドを塗った端面を「裏板」の上に置き、手で押し付けながら位置を決めます

「スピーカーターミナル取付穴」から遠い方に「ダクト板」を貼り付けます



ボンドが乾燥する前に、「L定規」や「三角定規」で直角になっているか確認します

直角になっていないときは「ダクト板」の上端を手でそっと押して修正します

端面にハミ出たボンドは「濡れ雑巾」で拭き取っておきます

この作業を怠ると「側板」に接着したときに浮き上がってスキマができてしまいます

5～10分待つとボンドが硬化してきますので次の作業に進みます

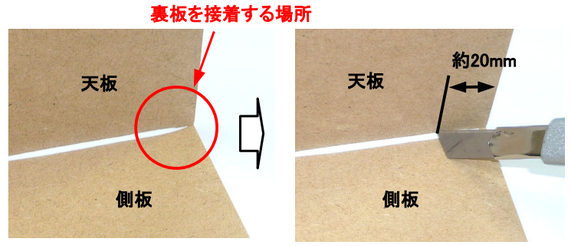
(2)-1「天板」を「側板」に接着します

「天板」は4枚ありますが、同じサイズですので、どれを使用してもOKです

「ダクト板」の接着と同じ要領です

ボンドが乾燥する前に「L定規」や「三角定規」で直角になっているか確認します

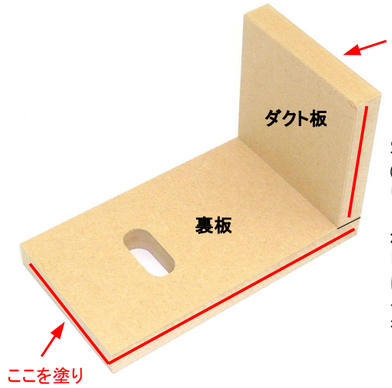
(2)-2「裏板」を接着する場所のボンドを除去しておきます



カッターナイフもしくはヘラなどで「裏板」を接着する場所のボンドを除去しておきます

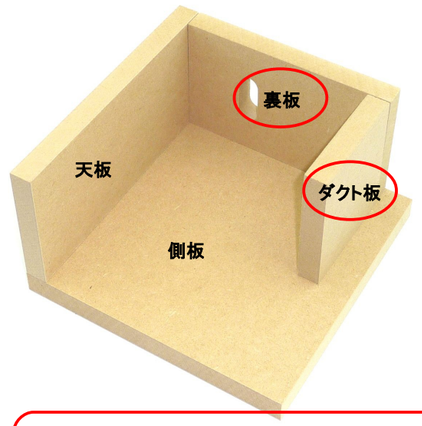
この作業を怠ると「裏板」を接着したときに「天板」と「側板」の間にスキマができて、空気モレの原因になります

(3)「裏板+ダクト板」を「天板」と「側板」に接着します



写真の「赤い線」のところ(端面3カ所)にボンドを塗ります

ボンドを塗った端面を「天板」と「側板」に接着します
手で強く押し付けて位置を合わせます



すべての組立工程をカラー写真でくわしく解説しています(A3×2ページ)